

第3回 学校運営協議会報告

今回の学校運営協議会では、令和7年度の学校運営についての報告を行いました。また、今年度の学校運営協議会の取組についてのご意見をいただき、引き続き地域とともにある学校づくりを進めていくことができるように、話し合いを行いました。

1 開催日時 令和8年3月17日（火）午前10時00分～午前11時30分

2 場 所 大里中学校会議室

3 出席者 13名



4 今年度の取組の報告と来年度に向けて

(1) 教育活動について

- ・「特色ある学校づくり」実践報告、今年度の現職教育の取組報告と次年度の現職教育の方向性について
- ・部活動やコンクール等の表彰生徒について

(2) 教育環境の整備について

- ・2学期以降の環境整備状況、来年度に向けた備品・施設要望

(3) 教育活動に関するアンケート結果（学校評価）について

- ・今年度の成果と課題
- ・教育活動についての保護者の意見、要望

5 協議事項

(1) 令和8年度の大里中学校の学校運営方針についての説明

- ・教育目標、目指す生徒像、経営方針、重点努力目標

(2) 今年度の学校運営協議会の取組について

6 情報交換

- ・ 既に行われている地域との交流行事を更に充実させるため、中学生に「客として参加するのではなく、自ら主体的に参画するという意識をもたせること」が大切である。
- ・ 中学生が地域行事の準備段階から参加し、自分たちに何ができるかを考えさせながら取り組ませていきたい。
- ・ 学校との地域連携を通して、中学生に地域で育ててもらったという意識をもたせたい。それが、将来大人になったとき地域を支えていく原動力になると思う。
- ・ 地域の行事に中学生が参加していると、若い子たちのエネルギーが行事を活性化させ、とてもありがたかった。
- ・ 大里中学校の生徒は、里中乱舞を通して、里中生としての意識や一体感が生まれているように感じる。地域で披露することもあり、地域連携の欠かせないものとなっている。
- ・ 次年度、現職教育をキャリア教育の視点から新たに里中チャレンジタイム(仮称)に取り組んでいくということで、教職員の負担を心配した。しかし、校長先生から「稲沢市立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」を説明していただき、教職員へのサポートにも取り組んでいくことを聞き安心した。
- ・ 「いな活」の活動が、教員の働き方改革の後押しになるのは理解できるが、子どもたちはどう感じているのかといった視点も大切にしながら進めていってほしい。
- ・ 「いな活」の活動が、今年9月から本格的に実施するということだが、部活動とは違って、練習会場まで自転車で行く生徒も多いと思う。その際の安全面が心配である。
- ・ 今後も、地域で中学生の成長を見守るという意識をPTAや、地域と協力して構築していくことが大切だと考える。
- ・ 今年度、校内除草活動に初めて取り組んだ。次年度もまちづくりの一環として、地域と協力して除草活動を実施していきたい。参加者が徐々に増加し、将来的には伝統的な活動として定着させていきたいと考える。また、継続的な活動になるよう、PTA OB 会とも協力をしていく。
- ・ 先日の卒業式はとても素晴らしく、校長先生の式辞もあたたかく感動的なものだった。3年間、先生方がいつも子どもたちに寄り添い支えてくださり、本当にありがたかった。子どもが「里中生でよかった」という思いで卒業できたことに感謝している。

○令和8年度 第1回学校運営協議会について

- 1 開催日時 令和8年5月22日(金) 午前中
- 2 場 所 大里中学校会議室
- 3 議 題 基本方針の説明・年間予定の説明・地域と連携した活動について